

# 宮古島市来間島再生可能エネルギー100%自活実証事業 運用開始について

平成 26 年 1 月 9 日  
沖縄県  
宮古島市

沖縄県（県知事：仲井眞弘多）、及び宮古島市（市長：下地敏彦）は、沖縄県のスマートエネルギーアイランド基盤構築事業の一環として、平成 23 年度よりシステム構築を進めてきました「宮古島市来間島再生可能エネルギー100%自活実証事業」を本日より運用開始します。

## 実証事業の概要

本実証事業は、エネルギーセキュリティの確保や CO2 の排出削減を目的に、需要家側に設置した太陽光発電及び地域蓄電池により、再生可能エネルギーを地域において最大限効率的に利用する「利用モデル」を構築し、宮古島にある既設の風力発電データと合わせて、島内の消費電力全てを再生可能エネルギーで賄う「再生可能エネルギー100%離島モデル」を目指すものです。

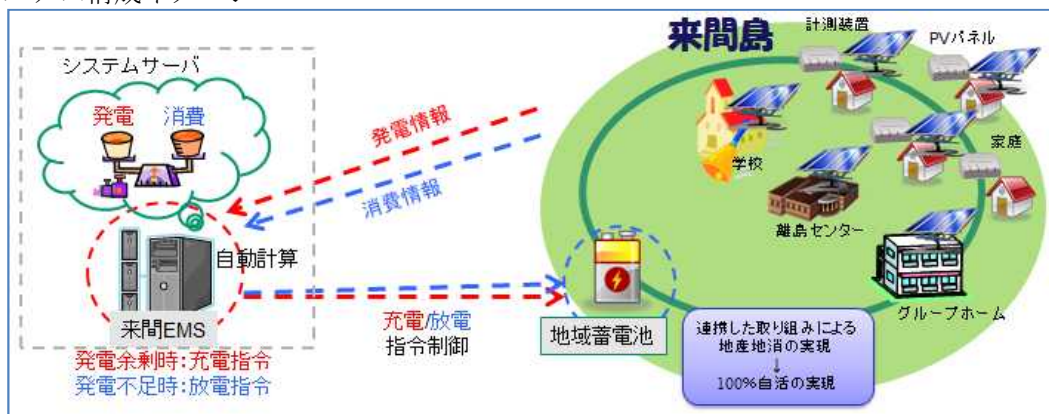
## 実証事業の期間

平成 26 年 1 月 9 日から平成 27 年 3 月 31 日まで

## 実証事業のシステム概要

- ◆ 島内の太陽光発電システム設備容量：約 380kW
- ◆ 蓄電池システム：100kW-176kWh

システム構成イメージ



## 問い合わせ先

沖縄県商工労働部産業政策課 伊良部 電話：098-866-2330  
宮古島市企画政策部エコアイランド推進課 三上 電話：0980-72-3751